

資料1

<電気料金体系について>

電気料金 = ①託送基本料金 + ②電力量料金 + ③再生可能エネルギー発電促進賦課金

①託送基本料金 (円/契約)

電力会社がお客様のご自宅に電気を送り届ける際に利用する一般送配電事業者の契約容量に応じた送配電ネットワークの基本料金になります。

2023年4月～託送基本料金 (10A・1kVAあたり・税込) ※関西・中国・四国は1契約あたり								
北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
217.80円	166.10円	152.24円	137.50円	192.50円	290.40円	326.70円	363.00円	162.24円

※託送供給約款の改定や容量市場等の制度変更による単価の見直しが行われる可能性があります。

②電力量料金 (電力量料金単価×使用電力量) …詳細は資料2及び資料3をご確認ください。

電力量料金は、以下I、II、IIIを合算した単価を電力量料金単価 (税込) として、その電力量料金単価にお客様の使用電力量を乗じた金額となります。

I. 電力市場料金単価

30分毎に日本卸電力取引所 (JEPX) の市場価格に連動いたします。

日本卸電力取引所 (JEPX) のエリアプライスのスポット価格 (30分値) に、電気を送る際に失う電気 (送電ロス損失率※¹) を加味した金額 (エリアプライス÷(1-損失率)) に消費税を加算した料金単価となります。

2023年4月～	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
損失率	7.9%	8.5%	6.9%	7.1%	7.8%	7.8%	8.0%	8.1%	8.6%

※託送供給等約款の改定等により損失率の見直しが行われる可能性があります。

II. 需給調整管理手数料単価 (円/kWh)

電力サービスのご提供を継続していくにあたって必要な事業運営費 (市場売買手数料含む) で、4.00円/kWhに消費税を加算した料金単価となります。

III. 託送従量料金単価 (下記エリア別料金)

電力会社がお客様のご自宅に電気を送り届ける際に利用する一般送配電事業者が定める送配電ネットワーク利用単価※²になります。

2023年4月～託送従量料金単価 (1kWhあたり・税込)								
北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
8.38円	9.24円	7.48円	8.38円	7.39円	8.07円	9.49円	9.38円	8.26円

※託送供給約款の改定や容量市場等の制度変更による単価の見直しが行われる可能性があります。

③再生可能エネルギー発電促進賦課金

経済産業大臣が定める再エネ賦課金単価になります。

2022年5月分～2023年4月分は3.45円/kWh (税込) になります。

※¹損失率とは、発電所で発電された電気が需要家に供給されるまでの間に失われる電力量 (送電ロス) を算定する比率を指します。需要場所で消費される電力量とこれに係る送電ロスの合計に相当する量の電気の調達が必要です。

※²需要場所へ電力を送る際に使用した送配電ネットワークの費用になります。各エリアの当該一般配電事業者の託送供給等約款で定められた「電灯標準接続送電サービス」の料金になります。